

国際ロータリー第2790地区 東金ロータリークラブ会報 2006年平成18年10月24日 第48巻 第16号 部会第2304号		創 立 1959年(昭和34年)9月15日 RI 承認 1959年(昭和34年)10月17日 例 会 日 火曜日 12:30~13:30 例 会 場 東金商工会館 4階
2006-07年度 国際ロータリーのテーマ  率先しよう		RI 会 長 ウィリアム・ビル・ホイド ガ バ ナ ー 白 鳥 政 孝 ガバナー補佐 菅 井 直 秀 会 長 秋 葉 芳 秀 幹 事 長 尾 邦 俊 クラブ広報委員長 山 本 忠 司

第2304回例会 10月24日 18:00点鐘 会場 エストレーホテル レストラン

今週の合唱 = それでこそロータリー

会長挨拶 幹事報告 会員増強プロジェクト代表による活動方法の説明表
 各グループ代表による決意表明 菅井直秀・ガバナー補佐のご挨拶
 吉田幸男・地区会員増強委員長ご挨拶 その他 懇親会

***** 前回の記録 (10月17日) *****

会長挨拶 秋葉芳秀 会長

本日は待望の新入会員にお越し頂きました。ご入会誠にありがとうございます。

美山会員は地元で事業を展開しているわけですから、この中にも知人が多いと思います。

火曜日には昼飯を食べに行く、という気軽な気持ちで例会に参加して下さい。

また、ご紹介下さった三宅会員 ほんとうに有り難うございました。今後もよろしく願い申し上げます。

私は約2年前の地区職業奉仕委員会での佐藤千壽先生の講演録音を大切に保管しております。杉木ガバナー主催の研修会に、豊福会員と一緒に参加しました。録音はデジタル形式のボイスレコーダで録音時間は90分です。常にベッドの端に置いてありますので、横になりイヤホンで聞きますが、そのまま寝てしまうことも多々あります。

佐藤先生の話は非常に哲学的で、特に禅家の語録が多く使われていたと思います。ロータリーと禅は「ここ」のどこかで共鳴するものがあり、あの時は徳川無声の話がとても面白かったです。良い話を聞かして



すので、現在所持している肉声の録音は 私にとっては宝物の一つで、これからも大切にします。このような経験は、ロータリーの醍醐味の一つです

さて、私の会長としての責務は、皆様に、東金ロータリークラブに入っていて良かったと、喜んでもらうようなクラブの内容にすることに尽きます。会長や幹事だけでは何もできませんが、皆様の協力で会員数を飛躍的に増やすことが、その最短距離だと信じております。今回10グループに分けますが、これを取っ掛かりにし、まず1グループ一人の目標を立てて下さい。年内の実現に向け、よろしく願い申し上げます。

幹事報告 長尾 邦俊 幹事

・10月24日 会員増強協議会を夜間例会に変更

場 所 エストレーホテル 点鐘 6時

出席者 菅井直秀ガバナー補佐

吉田幸男地区会員増強委員長

例会後親睦会を7時からおこないます。

会費 3000円

・10月29日 登録9時 点鐘 9時40分

大懇親会 開宴 17時10分 終宴 18時

地区大会出席の方はマイクロバスを用意いたしました。バスで行かれる方は8時までに商工会議所までお集まりください。

・八日市 R.C 過報をいただきました

卓 話 山下 清人 会員

最近読んだ本より心に感じた一部を紹介します。



“ふるさとを思う”

著者 川島廣守

新千葉カントリー倶楽部理事長

前プロ野球コミショナー、“会津会”会長

「心のふるさと」

せんだって、ある人の旅の随想を読み、心地よい郷愁に誘われた。こんな内容だった。会津を訪ねて白虎隊の遺跡などを巡り、会津地方は他に見えない自然と歴史を有することを知った。こんな良い土地に生まれ育った子供たちは、なんと幸福であろう・・・というものだった。

人は誰でもそうだが、生まれ育ったその土地の自然と歴史によって、おのずから情感が培われるものだ。会津の自然は、こよなく美しい、東に雄大な裾野を広げる磐梯山と、北には万年雪に輝く飯豊連邦や西から南へ連なる畳々たる南会津の山脈に囲まれた会津の地は風向明媚にして四季折々、夢多い少年たちに美しいものへの憧れ、尊いものへのおそれ、消えゆくものに対する、もののあわれみの心などを育み、また会津の歴史、特に先人の流した涙の痕跡は卑劣に屈しない意志と逆境に耐え抜く根性を培ってきた。

このように私達の魂のふるさととは、今も歴史の中に生き、絶えず脈々として明日への生命に繋がっていると言える、ともすれば私たちは忙しい日々にはふるさ

との心を忘れて本当の自分を見失いがちになる。これではいけない。明日を考えるためには、絶えず魂のふるさとに帰って自らを問い、そこに新しい意義を見出すべきではあるまいか。そして、後に続く人たちに、一つでも美しいものを残すためにも、いつも故郷を胸に抱いて、たとえ愚直といわれようと障害を一生懸命正直に生きたいと私は思う。

一万二千五百歩

万歩計を愛用して久しい。小さきまざま使い古してきたが、今は2センチ大の極小のものが気に入っている。雨の日も風の日も、近くの鎮守様に詣でて帰る早朝散歩を日課としている。会津桐の下駄履きで歩く。珍しいのか振り向く人も少なくない。まず顎を引き、背筋をピンと伸ばし膝を曲げずにほぼ四メートル先あたりを見据えながら早足で歩く。

しかも笑顔で肩の力を抜く、つまらぬ考えごとなどしていいたら洗った顔になったり、見られない子供になるなどでき面である。そういえば、歩き方で女の一生を演じ分けられるという大女優、村村春子さんが若いときは、顎から次に胸、やがて腰から歩くといっておられたが、流石なものである。

さて、ピシッと歩く姿勢が決まっているときは歩くにつれて自尊の心というか、ここに我ありとでもいいたげな高揚した気分になる。足は第二の心臓だといわれる。そもそも人間は歩くようになって脳が三倍の大きさになったという。歩いて足を使うと脳に多量の血液が送られ、脳の働きが寝ているときより10%も盛んになるといふ。

ゲスト 東金ビューRC 斉藤 寿夫 様



ニコニコBOX

入会の御礼

・・・美山 誠会員

出席率

会 員	出席者	出席率
33名	27名	81.81%
コインBOX		3,400円

欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX Eメールにて、お願い致します。
 (緊急の場合は当日10時までに)
 メーキング先への事前連絡もお忘れなく
 電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766
E-mail:tougane-rc@2don.ne.jp